VOL.17　2020.6

MISAWA
病院だより

- プレハブ診療の取り組み
- 新入職者のご紹介
- 病院からのお知らせ

プレハブ診療の取り組み

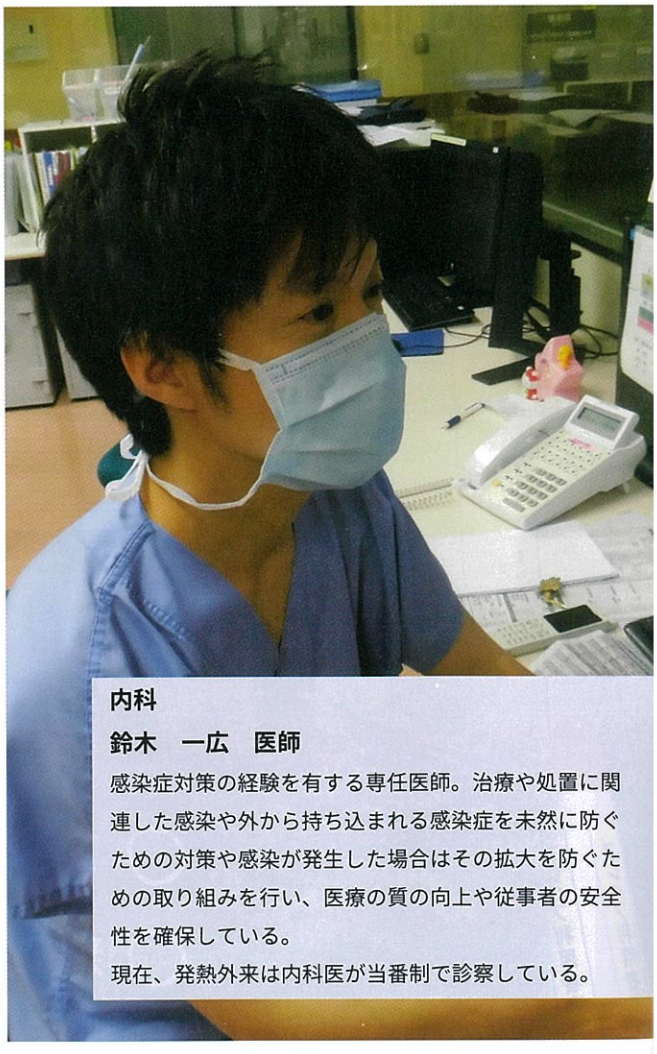
新型コロナウイルス感染症から
患者を守る！

安心して受診いただける体制づくり

2020年5月15現在の状況に基づき作成しています

新型コロナウイルス感染症は、感染者のくしゃみ・咳・つばなどから一緒にウイルスが放出され、そのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染する「飛沫感染」と感染者がくしゃみや咳を押さえた手で周りのものに触れることでウイルスが付着し、そこに触れた手で口や鼻をさわり粘膜から感染する「接触感染」により感染すると言われています。また、ＷＨＯでは一般に5分間の会話で1回の咳と同じくらいの約3000個のウイルスが飛ぶと報告されています。

当院は感染症指定医療機関ではないため、感染が疑われる患者さんを診察する場所がありませんでした。発症前から感染力が強く、無症状の感染者もいるこのウイルスの感染リスクを最小限にするため、感染が疑われる患者さんと一般患者さんが接触しないようにする必要があります。そこで、発熱患者を診察する専用診察所として、ＰＥＴ－ＣＴ画像診断センター裏に全国的にみても早い段階でプレハブを設置し、発熱外来を開設することで動線を分けることにしました。この感染症は、一般的な診察だけではわからないことが多く、旅行歴や接触歴などの問診や様々な検査を組み合わせて判断されますが、ここでは、レントゲン撮影や血液検査も実施しています。



内科

鈴木　一広　医師

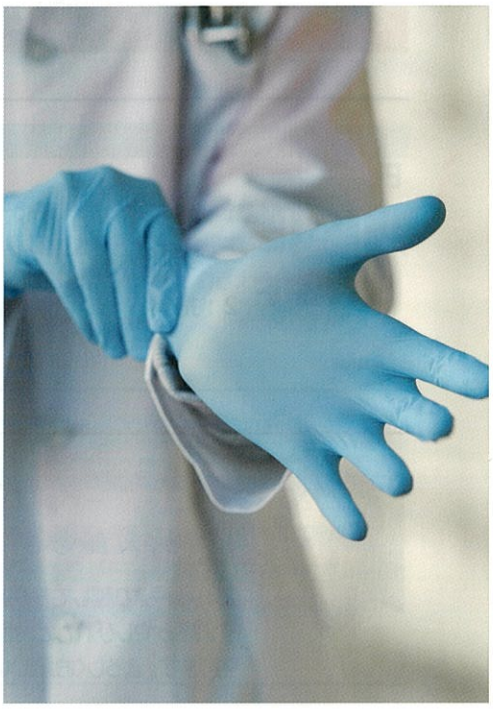
感染症対策の経験を有する専任医師。治療や処置に関連した感染や外から持ち込まれる感染症を未然に防ぐための対策や感染が発生した場合はその拡大を防ぐための取り組みを行い、医療の質の向上や従事者の安全性を確保している。

現在、発熱外来は内科医が当番制で診察している。

院内での感染を防ぐために、スタッフはいつでも消毒ができるように消毒剤を携帯し、正しい対策ができるよう研修会を実施しています。

発熱外来では、患者毎に換気、ドアや椅子などの高頻度接触面の清掃・消毒を行い、１日の終わりには診察所内全体を清掃しています。さらに個人防護具を装着する際と脱着する際のエリアを分けることで感染範囲が広がることを防ぎ、療養環境を整えています。また国立感染症研究所では、適切な防護具を装着して接触した場合は濃厚接触者にはならないとういう定義を示しており、加えて当院で陽性者が出ているわけではありませんが、医療従事者の健康状態にも注意を払い感染を防ぐ対策を行っています。

状況は日々変わっており、対応もそれに応じて変更せざるを得ません。地域の皆様が少しでも早く安心した生活に戻れるよう、多職種による対策会議を開き、状況に応じて混乱なく、柔軟な対応ができるように取り組みを続けて参ります。



ご協力をお願いいたします

発熱外来は平日の午後、予約制で診察を行っております。帰国者・接触者センター等で当院の受診を勧められた場合でも、必ず来院前にご連絡をお願いいたします。事前に症状などの話をお伺いし、状況に応じたご案内をいたします。また、受診当日に発熱がある患者さんは、必要に応じて発熱外来の受診に変更させていただくことがありますので、ご了承ください。発熱外来に限らず、感染予防のため、来院時にはマスクの装着と手の消毒をお願いしております。

温かな支援に感謝

医療従事者を感染から守り、医療体制を確保するために重要な医療資源の確保が困難となっています。マスクなどの防護具は安全性を確保した上で繰り返し使用していますが、不足している状況です。そのような中、八戸東和株式会社様よりマスク2000枚のご寄付、三沢基地在住のスミス夫妻よりマスク630枚のご寄付をいただきました。また、青森ヤクルト株式会社様より飲料343本の義援品をいただき最前線で働くスタッフのモチベーションアップにつながりました。心より感謝申し上げます。

5月12日に個人寄付者であるスミスさんへ斎藤院長から感謝状が手渡されました。奥様のスミス・シュアイさんは「この大流行がはじまったとき何か手助けがしたいと思いました。医療従事者の保護が必要だと考え、感染予防のために数日間病院を閉鎖し、私たちの家族や友人を大切に扱ってくれている三沢市立三沢病院へマスクの寄付を決めました」と述べられました。マスクを集めるために一生懸命取り組まれたことを聞き、斎藤院長からは「大切に使わせていただきます」と感謝の意が伝えられました。

新入職者のご紹介

職種（所属）
氏　　名

1：趣味・特技

2：抱負

医師（小児科）
湯沢　健太郎

1：ギター弾き語り、三味線、ねぶた祭りのお囃子

2：患者さん、先生方、病院スタッフのみなさんとの出会いを大切に。少しでもお役に立てるよう日々精進します。

医師（整形外科）
金子　翔

1：ドライブ、食べ歩き

2：八戸より越して参りました。出身は弘前です。痛みやしびれなど、症状に寄り添えるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

臨床研修医
菊池　祐

1：筋トレ、フェス、陸上短距離
2：地域の皆様に寄り添った医師を目指します。毎日全力で頑張るのでよろしくお願いします。

臨床研修医
石井　伯昂

1：水泳、ピアノ、野球観戦
2：希望していた三沢市立三沢病院で医者人生をスタートできることを大変嬉しく思っております。至らぬ所が多々あるかと思いますが、宜しくお願いします。

臨床研修医
黒坂　成希

1：ワイン
2：地元に恩返しできるように、日々精進したいと思っています。一年間ではありますが、どうぞよろしくお願いします。

臨床検査技師（中央検査室）
宮古　澄佳

1：温泉巡り、航空祭に行くこと
2：早く仕事を覚え頼れる人材となれるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

臨床検査技師（中央検査室）
小向　祥加

1：ピアノ、茶道
2：慣れないことばかりで不安な気持ちもありますが、少しでも皆様のお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いします。

診療放射線技師（診療放射線室）
細越　啓史

1：読書・居合術
2：今春より、診療放射線技師として働いております。技師また人として未熟ですが、一日でも早く諸先輩方に追いつけるよう頑張ります。

管理栄養士（栄養管理室）
坂岡　美鶴希

1：映画鑑賞
2：患者様が安心して食事が摂れるようサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。

薬剤師（薬局）
石橋　菜摘

1：旅行

2：一日でも早く戦力になれるよう日々の努力を忘れずに頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

看護師（4階西病棟）
橋本　理穂子

1：キャンプやスキー、どこでもすぐに寝ることができること。

2：看護師として精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

例年と異なる状況の中、不安も大きかったと思いますが、通常業務に加え、イレギュラーな業務にも奮闘しています。
どうぞよろしくお願いします。

看護師（3階東病棟）
奥山　恵美

1：チェス・スノボ
2：患者様やスタッフに信頼されるよう笑顔で頑張ります。

看護師（2階東病棟）
坂本　円

1：レーシングカート
2：臨時職員から正規雇用されました。まだ不慣れでご迷惑おかけしますが、コロナに負けないように頑張ります。

看護師（2階東病棟）
田中　真奈美

1：ライブに行くこと、料理
2：職場が変わり覚えることがたくさんありますが、一人でも多くの人を救えるように知識や技術に磨きをかけていきたいです。

看護師（3階西病棟）
蛯名　綾香

1：アイスホッケー
2：的確な看護が提供できるよう、先輩方にご指導して頂きながら日々精進していきます。患者さんやご家族の想いに寄り添える看護師になりたいです。

看護師（2階東病棟）
鳴海　智裕

1：Net flixで映画を観ること。片腕で腕立てが出来るようになりました。
2：分からないことだらけですが、一つ一つ身につけていきたいと思います。これからよろしくお願いします。

看護師（4階東病棟）
北向　晴菜

1：旅行、ライブに行く
2：四月より正規職員として頑張りたいと思います。未熟ではありますがよろしくお願いします。

看護師（4階西病棟）
阿部　有咲

1：海外アーティストのライブに行くこと。映画鑑賞
2：たくさん失敗しながら、知識・技術を身につけて患者さんのニーズに沿った看護を提供できるように頑張る。

看護師（3階東病棟）
藤垣　里菜

1：ピアノ、弓道
2：知識や技術などまだまだ未熟ですが、笑顔で明るく元気よく頑張ります！よろしくお願いします。

看護師（4階東病棟）
白山　佳枝

1：洋楽を聴いたり、Net flixを見たり、英語を勉強するのが好きです。特技は、手汗をかくのですぐにレジ袋をあけられることです。
2：日々新しいことの連続で、これが看護師として働くということなのかと、先輩方の背中を見て感じています。右も左も分からない新人ですが、一日でも早く先輩方のように一人前に患者さんを看護できるよう精一杯頑張ります。

看護師（4階東病棟）
吉田　華菜

1：歌を歌うこと
2：看護師・公務員としての自覚・責任を持ち、少しでも多くの患者様とその家族の方の気持ちによりそい続けていく。

参事兼管理課長（管理課）
田辺　正英

1：スポーツ観戦
2：初めての病院勤務で戸惑うことばかりですが精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

主事（管理課）
工藤　由衣

1：旅行
2：初めての病院勤務でまだ右も左もわかっていない状況ですがはやく環境に慣れるようがんばりますので、よろしくお願いします。

病院からのお知らせ

毎月の最終金曜日を外来休診へ

令和2年度休診日は
6/26 7/31 8/28 9/25 10/30 11/27 12/25
1/29 2/26 3/26

働き方改革関連法に基づき年５日の有給休暇が義務付けられました。医療ニーズが多様化し、人材確保が困難な中、医療従事者が健康で安心して働く環境を整備することを目的に、令和2年5月29日（金）から毎月の月末の金曜日を外来休診日といたします。
なお、人工腎臓センター（透析）やＰＥＴ－ＣＴは、通常通り行い、緊急を要する治療がある場合は救急外来にて診察を行います。
また、売店はご利用いただけます（7時半～18時まで）。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

一部、電話診療を開始しました

現在は内科外来のみ行います

状態が安定している患者さんに関して、電話での診療を行い30日分に限り処方箋の発行を行います。ご希望の患者さんは、下記の手順にてお申込みをしてください。
1.患者さんは診療予約日の前日に内科外来へお電話をください。
●連絡先　　0176-53-2161（内線1134.1135）
●受付時間　平日　15時～16時
2.当院から診療予約日に患者さんへご連絡をいたします。
3.医師による電話診療を行い処方箋を発行し、ご希望の調剤薬局へＦＡＸいたします。
4.調剤薬局にてお薬をお受け取りください。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

三沢市立三沢病院

〒033-0022
青森県三沢市大字三沢字堀口164番地65号

電話　番号：0176-53-2161（代表）
ＦＡＸ番号：0176-53-2173

http://www.hospital.misawa.aomori.jp